

計画の概要



計画策定の趣旨

国では、子どもの幼児期の学校教育・保育の一体的な提供、保育の量的充実、家庭における養育支援等を総合的に推進し、子どもを産み育てやすい社会の実現を目指しています。

本市でも、子育てを取り巻く環境が大きく変化していることから、子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境を整備することを目指し、平成27年度に「魚津市子ども・子育て支援事業計画」(以下、「第1期計画」という。)を策定し、計画を推進してきました。

この度、第1期計画が計画期間を終えることから、計画の達成状況等を鑑み、また、現在の本市の現状を踏まえて、「第2期魚津市子ども・子育て支援事業計画」(以下、「本計画」という。)を策定し、引き続き、子ども・子育て支援施策を総合的に推進し、子育て環境の充実に取り組みます。



計画の期間

本計画の期間は、令和2年度から令和6年度の5年間とします。
計画最終年度である令和6年度には計画の達成状況の確認と見直しを行います。



計画の基本理念

本計画では、第1期計画で掲げてきた理念を踏襲し、引き続き、「ともに育み ともに育つ 元気な“うおづっ子”」のスローガンのもと、社会全体で子育て環境をより一層充実していくことを目指していきます。

基本
理念

育てよう! 次世代を担う子どもたちの未来

支えよう! 楽しく安心して子育てできる未来

高めよう! 男女が協力して子育てする未来

スローガン

ともに育み ともに育つ
元気な“うおづっ子”



魚津市の子育ての課題



育児休業が明けたら、
職場復帰したいけど、保育園は
空いているのかな?



おじいちゃん、おばあちゃんは
遠くに住んでいるし、近所には
知り合いがいない。
子育てのことを相談できる人が
いて欲しいな。



親子で遊べる公園が無いな。
遊具も充実して欲しい。



小学生の子どもが放課後一人で
お留守番できるか心配だわ。



育児休業や短時間勤務制度を
利用して育児に参加したいな。

児童虐待やいじめ等の課題が
深刻化してるわ。地域全体で
支えることはできないのかしら。



児童福祉施設等の今後のあり方

令和2年度以降、少子化の影響により、保育事業の確保の内容と見込み量の差は増大する傾向にあります。また、小学校の規模適正化による統廃合の現状を踏まえ、本市の保育園・認定こども園・幼稚園、放課後児童クラブ等が目指す方向性とあり方を明確にし、児童福祉施設等の適正配置を検討していく必要があります。



保育園等の適正配置

少子化により、定員割れの状態が続いている保育園等の規模適正化を検討します。

- ・市立片貝保育園 → 園児数減少による閉園検討
- ・市立松倉保育園 → 園児数減少による閉園検討
- ・市立野方保育園 → 園児数減少と園舎老朽化による閉園を検討
- ・市立大町幼稚園 → 複合施設化等も視野に入れ、改築・移転新築を検討



認定こども園への移行

- ・魚津保育園(私立) → 幼保連携型認定こども園 魚津こども園
- ・魚津第二保育園(私立) → 保育所型認定こども園 魚津第二こども園
- ・上口保育園(私立) → 幼保連携型認定こども園 魚津にじいろこども園



放課後児童クラブのあり方

- ・上野方放課後児童クラブ → 条件次第でつばめ児童クラブとの統合を検討
- ・西布施放課後児童クラブ → 条件次第で閉所を検討